

小瀬川の概要

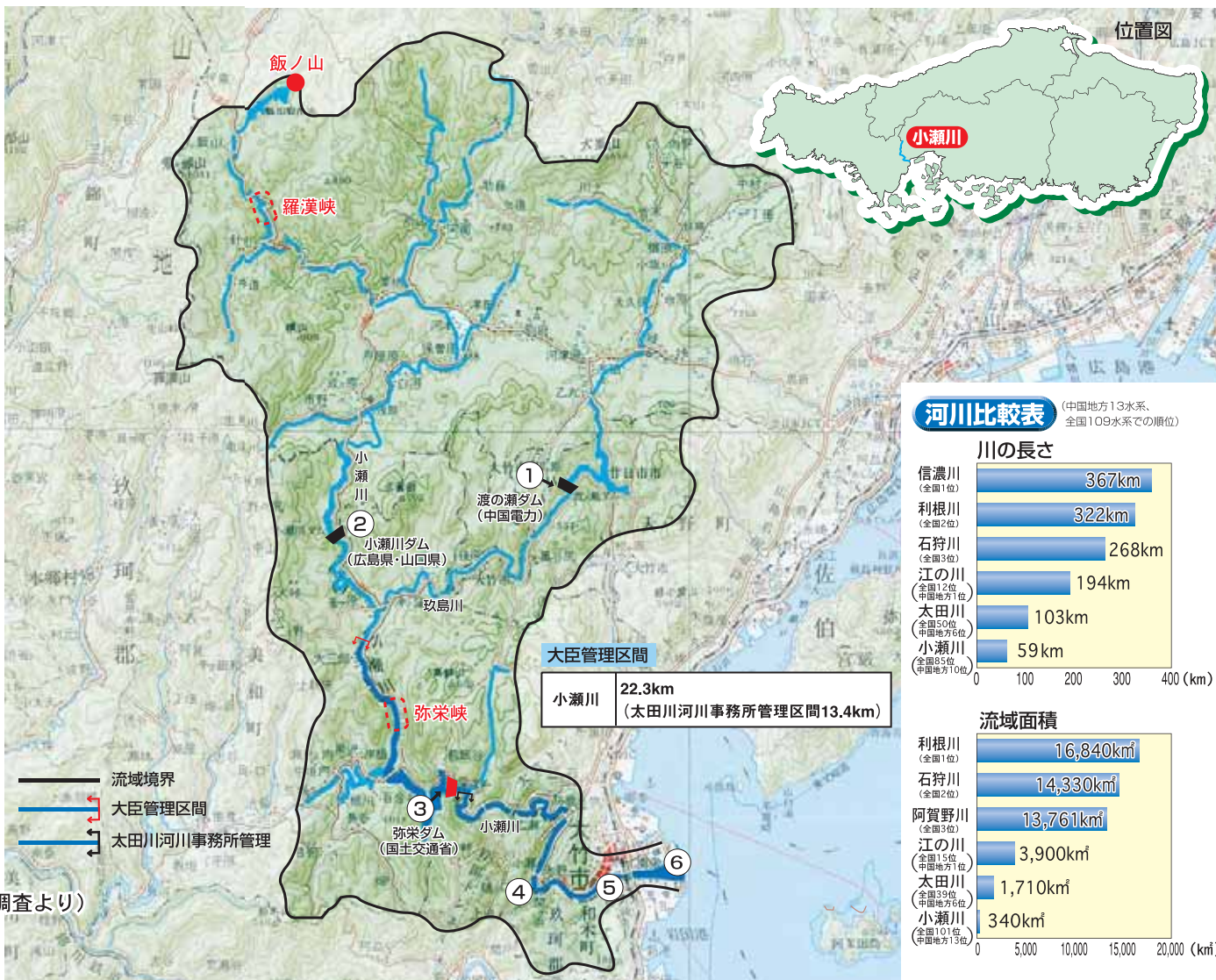
小瀬川は、広島県西部の飯ノ山（いいのやま）に源を発し、狭隘な山間を南下しながら主要支川玖島川と合流した後、弥栄ダム付近で流れを東向きに変え瀬戸内海に注ぐ流域面積約340km²、幹川流路延長約56kmの一級河川です。流域は、大竹市、廿日市市、岩国市、和木町の3市1町にまたがっています。

小瀬川の上流部は、中国地方でも雨の多い地域で、羅漢峡、弥栄峡などの景勝地が多く見られます。

下流部は、古くから安芸の国（広島県）と周防の国（山口県）の国境の国として、歴史を刻んでいます。流域には、西国街道の「木野の渡し場跡」や吉田松陰が安政の大獄で江戸に護送される時詠んだ歌碑などがあります。また、子どもたちの健やかな成長を祈る伝統行事「ひな流し」が4箇所で見られます。



- 流域内人口：約2万4千人
- 想定はん濫区域内の人口：約2万3千人
- 想定はん濫区域内の面積：約9.3km²
(平成17年 第9回 河川現況調査より)



河川名	長さ (km)
信濃川 (全国1位)	367
利根川 (全国2位)	322
石狩川 (全国3位)	268
江の川 (全国12位、中国地方1位)	194
太田川 (全国50位、中国地方2位)	103
小瀬川 (全国53位、中国地方10位)	59

河川名	面積 (km ²)
利根川 (全国1位)	16,840
石狩川 (全国2位)	14,330
阿賀野川 (全国3位)	13,761
江の川 (全国15位、中国地方1位)	3,900
太田川 (全国39位、中国地方6位)	1,710
小瀬川 (全国101位、中国地方15位)	340

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地勢図、5万分の1地形図及び2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平27中監、第58号)

①渡の瀬ダム(中国電力(株))



②小瀬川ダム(広島県・山口県)



③弥栄ダム(国土交通省)



④両国橋付近(小瀬川5K付近、下流より望む)



⑤大和橋から中市堰



⑥栄橋から大和橋